



～農業振興を通じて地域社会へ貢献～



4月5日から、深川支所一已地区を皮切りに水稻のは種作業が始まった。

→記事の詳細は6ページ

農業振興を通じて
地域社会へ貢献

20th

JAきたそらち創立20周年
- SINCE 2000 -

目次

- 第20回 通常総代会 開催 2
- 令和2年度 新採用職員紹介 4～5
- 「ひまわりすいか」 定植作業 開始 8
- 新型コロナウイルス感染症に関連するお知らせ・・ 12～15

JAきたそらちでは、
ホームページとFacebookで、
魅力満載の情報を発信中です！
ぜひ、ご覧ください！

ホームページ



Facebookもチェック



第20回

通常総代会開催

4月7日、JAきたそらち本所にて第20回通常総代会が開催された。今回は新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、書面による議決権行使を総代に推奨し、総代定数370名(欠員3名)に対し、書面による議決権行使337名、本人出席19名の合計356名の総代が出席した。



柏木組合長の挨拶

岩田清正専務が開会を宣言し、出席者全員によるJA綱領朗唱が行われた後、柏木孝文組合長が開会の挨拶を述べた。

柏木組合長は、まず新型コロナウイルス感染症の影響による本年度の通常総代会の開催に触れ、「2月下旬以降は、新型コロナウイルス感染症により思うような会議等を行えず、第20回通常総代会においても書面議決の推奨となっていることに関してご不便をお掛けしている。農業分野への影響は計り知れない状況ではあるが、この様な時こそ、系統の力を発揮し組合員の所得確保に向けJAグループが一丸となって進めて行かなければならない」と述べた。

昨年の管内の作況等については、「春先より気温

の高い日が続き春作業は順調に推移したものの、少雨により畑作物の発芽不良や播き直し等も散見された。基幹作物である水稻においては春先の茎数過剰の影響か、また収穫期の天候の影響か、青・白未熟米の多発により、作況指数「105」との公表に対し、豊作とは感じられないものであった」と説明したうえで、農畜産物の販売取扱高合計が計画対比98・9%の182億6千万円となったことについて、「偏った気象条件の中、肥培管理・飼育管理に努力され、出荷頂きました事に敬意と感謝を申し上げる」と述べた。

また本年度から実施される『第7次農業振興計画・農協経営計画』については、「地域農業・農協経営の10年先を見通し組織体制整備の必要性・全体像を示した『変革ビジョン2030』を策定し、将来の環境に対して地域農業をどう維持していくのか、経営体制はどうあるべきか、ビジョンや全体構想を示しながら組合員と一体となって進めて参りたい。そのためには基幹である水稻作付10,000haを中心とした200億円の農業生産を実現することが、生涯に渡って組合員の皆様をサポート出来る根幹と考え、本所機能の営農センターへの集約を提案し、組合員のワンストップ対応を確立したうえで、効率的な体制整備による健全経営を目指して参りたい」と述べた。さらに、所得

の増大や新規担い手の倍増など、まだまだ課題が多数残っていることや組合員から選ばれる農協を目指すために新たにJA内に設置した『担い手支援室』について、「若い世代のニーズに即座に対応できる実動部隊として機能させ、密着力強化を進めて参りたい」と述べた。「持続可能な地域農業の発展こそ、私たちJAが目指す姿であり農業振興を通じて地域社会に貢献するという当JAの理念に通じるものと考え」と挨拶を締めた。

議案審議では、納内地区の野坂泰弘氏、多度志地区の大井利也氏を議長に選出し議案審議に入り、11議案全てが原案通り可決決定され、剰余金処分案では、準備金や積立金による内部留保の他、販売品・営農購買品に対する事業分量配当、出資配当合わせて6千7百万円とすることが承認された。

本年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、例年3月中旬に実施する営農懇談会を3月下旬に延期し、この時期に開催していた地区別総代協議会を中止した中で、総代会の開催となった。また、3月30日から6日間かけ、柏木組合長を始めとする常勤役員がJA管内各地区の総代宅を個別に訪問し、経過説明を行った。



議長を務めた野坂氏(右)と大井氏(左)

役員就任のお知らせ



4月7日に開催された第20回通常総代会にて、役員の補欠選任についての議案が承認され、幌加内支所の岩本靖幸氏が理事に就任されました。



幌加内

■理事
岩本

(非常勤)
靖幸

①経営管理委員会
②48歳
③新任
④畑作

⑤田：－
畑：8,717a
家畜：－

①所属委員会
②年齢
③役員歴
④営農形態
⑤耕地面積
(田、畑、家畜)

令和1年産 農畜産物共励会 表彰者

うるち米の部 (13.0ha以上)

【最優秀賞】

沖田 浩一 (雨竜支所)

【優秀賞】

(同)追分麦作組合 (雨竜支所)
吉見 拓也 (雨竜支所)
野澤 馨 (深川支所納内地区)
志部谷 悟 (雨竜支所)
北本 清貴 (深川支所メム地区)

【優良賞】

遠藤 淳史 (雨竜支所)
小島 聡一 (深川支所メム地区)
植松 春雄 (北竜支所)
黄倉 正泰 (北竜支所)
長谷 敏弘 (深川支所メム地区)
あんなんfarm(株) (深川支所メム地区)
高島 智之 (雨竜支所)
桃野 一善 (深川支所メム地区)

うるち米の部 (1.0～13.0ha未満)

【最優秀賞】

浅田 和則 (雨竜支所)

【優秀賞】

西丸 昭 (雨竜支所)
佐藤 孝俊 (深川支所メム地区)
上田 茂之 (深川支所メム地区)
樺 勝洋 (深川支所音江地区)
大橋 武夫 (雨竜支所)

【優良賞】

小林 俊哉 (北竜支所)
(有)山本農場 (北竜支所)
吉田 和彦 (深川支所メム地区)
米坂 幸雄 (雨竜支所)
小畑 幸洋 (深川支所メム地区)

岩淵 一男 (深川支所一已地区)
小林 隆一 (深川支所一已地区)
山崎 次路 (深川支所メム地区)
長谷川勝英 (深川支所納内地区)
馬木 逸男 (深川支所メム地区)
野村耕次郎 (雨竜支所)
江田 正 (北竜支所)
原田 富之 (深川支所メム地区)
野原 利文 (深川支所一已地区)

もち米の部

【最優秀賞】

谷岡 正則 (幌加内支所)

【優秀賞】

横窪 敏明 (幌加内支所)

青果の部

【最優秀賞】

●ひまわりメロン

渡辺 靖範 (北竜支所)

【優秀賞】

●長ねぎ

荒井 和也 (深川支所一已地区)

●ひまわりすいか

渡辺 俊成 (北竜支所)

【優良賞】

●夏秋苺

宝利秀次郎 (深川支所音江地区)

●胡瓜

山崎 靖博 (深川支所音江地区)

●長いも

(株)きはらふーむ (深川支所メム地区)

●アスパラ

白岡 直樹 (北竜支所)

●インゲン

中西 芳子 (北竜支所)

●西洋南瓜

(株)安部栄農社 (雨竜支所)

●マダーボール

永井 稔 (北竜支所)

●スイートコーン

鈴木 僚一 (雨竜支所)

●暑寒メロン

清水 實 (雨竜支所)

秋まき小麦の部 (2.0ha以上)

【最優秀賞】

村上 利行 (深川支所メム地区)

【優秀賞】

菊入 等 (深川支所メム地区)

篠原 隆浩 (深川支所音江地区)

【優良賞】

加藤 重光 (北竜支所)

河合 暢 (深川支所メム地区)

(有)大川一夫農場 (深川支所メム地区)

松本 憲一 (深川支所メム地区)

藤原 正実 (雨竜支所)

秋まき小麦の部 (1.0～2.0ha未満)

【最優秀賞】

矢野 克実 (深川支所メム地区)

【優秀賞】

滝山 公宏 (北竜支所)

但木 博 (深川支所メム地区)

【優良賞】

渡邊 学 (深川支所メム地区)

江幡 良博 (深川支所メム地区)

荒木 裕之 (深川支所メム地区)

高谷 浩司 (深川支所メム地区)

鈴木 努 (幌加内支所)

大豆の部 (1.0ha以上)

【最優秀賞】

矢野 克実 (深川支所メム地区)

【優秀賞】

中村 広明 (深川支所メム地区)

中野 修 (深川支所メム地区)

【優良賞】

金谷 道宏 (深川支所メム地区)

中川 功 (深川支所メム地区)

佐藤 利信 (深川支所メム地区)

鈴木 秀通 (深川支所メム地区)

西川 俊博 (雨竜支所)

西科 幸一 (深川支所メム地区)

木谷 博 (深川支所メム地区)



花きの部 (10a以上)

【最優秀賞】

平田 実 (深川支所納内地区)

【優秀賞】

干場 守 (北竜支所)

花きの部 (10a未満)

【最優秀賞】

中野 善隆 (深川支所一已地区)

【優秀賞】

横井 信一 (深川支所一已地区)

令和1年度 生乳品質共励会表彰者

生乳の部

農事組合法人 和田農場
(深川支所一已地区)



令和2年度 新入職員紹介



4月1日より9名の新採用職員が入組しましたので、ご紹介致します。

※ホワイトボードに、これからの業務に対する『目標』を書いてもらいました！

①出身地 ②出身校 ③趣味・特技 ④JAきたそら組合員に一言

販売部 農産課

みた

つばさ

三田

翼

- ①旭川市
- ②旭川大学
- ③映画鑑賞
- ④組合員の皆様とのつながりを大切にしていきたいと思っています。

継続

青果部 青果課

いなだ

しゅうや

稲田 集哉

- ①深川市
- ②札幌大学
- ③野球
- ④1日も早く戦力になれるように頑張ります。

全力

金融共済部 融資課

とじま

りょうた

戸嶋 凌太

- ①深川市
- ②大原簿記情報専門学校
- ③読書
- ④気合を入れて頑張っています。

気合

北竜支所 営農課

おざき

たけし

尾崎 壮

- ①士別市
- ②拓殖大学北海道短期大学
- ③バスケットボール
- ④できることから丁寧に取り組みます。

吸収

総務部 人事課

ぎどう

しほ

儀同 志保

- ①滝川市
- ②大原簿記情報専門学校
- ③ボランティア
- ④一生懸命、丁寧に頑張りますのでよろしくお願いします。

丁寧に

青果部 青果課

ふじかわ

ゆうや

藤川 憂也

- ①雨竜町
- ②深川西高等学校
- ③温泉巡り
- ④コミュニケーションを取り、一生懸命頑張ります。

元気に笑顔

農業振興部 営農企画課

さとう

まい

佐藤 舞依

- ①深川市
- ②深川東高等学校
- ③音楽鑑賞
- ④明るく笑顔で頑張ります。



金融共済部 貯金課

つじ

あやめ

辻 彩瞳

- ①深川市
- ②深川西高等学校
- ③映画鑑賞
- ④お役に立てるよう精一杯頑張ります!



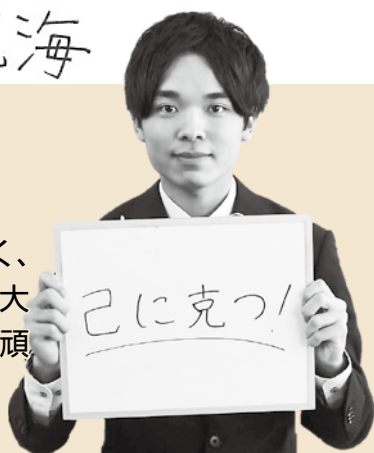
経済部 燃料課 幌加内給油所

たぐち

かつみ

田口 克海

- ①旭川市
- ②幌加内高等学校
- ③ドライブ
- ④笑顔で元気よく、組合員の皆様を大切に思い仕事を頑張ります。





水稻の播種作業開始

4月5日、深川支所一已地区の生産者5戸を皮切りに、今年度の水稻播種作業が始まった。

一已地区で約21ha作付けする(株)ながのふぁーむ(代表取締役 長野靖さん)では今年、「ゆめぴりか」「ふっくりんこ」「きらら397」の3品種をビニールハウス5棟で育苗し、5月中旬に水田への移植を予定している。この日は「ゆめぴりか」の種もみが入った育苗ポットを、振動式鎮圧ローラーを使って鎮圧した苗床に敷き詰めた。長野さんは、「融雪が早く進んだおかげで春作業は順調に進んでいるが、今後少雪による影響が出てくるのではと心配している。新型コロナウイルス感染症の影響で米価の下落等も心配になるが、今年も良いコメが穫れるよう作業を頑張りたい」と意気込む。

また同地区で約21ha作付けする原田純さんもこの日、「ふっくりんこ」の種もみが入った育苗ポットを、振動式鎮圧ローラーを使って鎮圧した苗床に敷き詰めた。原田さんは、「このまま育苗が順調に進めば5月中旬には水田に移植できる。新型コロナウイルスに負けないよう体調管理をしっかりと行い、今後の作業も頑張りたい」と話す。

管内の播種作業は、4月下旬まで続く。



(株)ながのふぁーむ(長野靖さんの父・英男さん)



原田純さんの父・守さん

今年度の水稻作付へ向けて 種籾の温湯消毒

3月26日から、当JA雨竜支所と北竜支所では、令和2年度の水稲作付に向けた種籾の温湯消毒作業が行われている。

温湯消毒は、化学農薬を使用せずに温湯を用いて種籾を殺菌する。いもち病や苗立枯細菌病などに対し農薬処理と同等以上の防除効果があり、安心・安全な米づくりに一役買っている。作業は専用の装置を使い、60℃に保たれたお湯に10分間浸して殺菌した種もみを冷却・脱水処理し、その日の夕方までに各生産者へ配布する。取扱う品種はうるち米やもち米のほか酒米など17品種にわたる。



雨竜支所



北竜支所

3月中旬に水稻温湯処理施設を導入した雨竜支所では、今年度、雨竜支所の生産者104戸と深川支所の生産者50戸の種籾計61t、また平成24年から温湯消毒作業に取り組む北竜支所では、今年度、北竜支所の生産者97戸と深川支所の生産者45戸の種籾計64tを消毒する。両支所とも5月初旬ごろまで作業は続く。

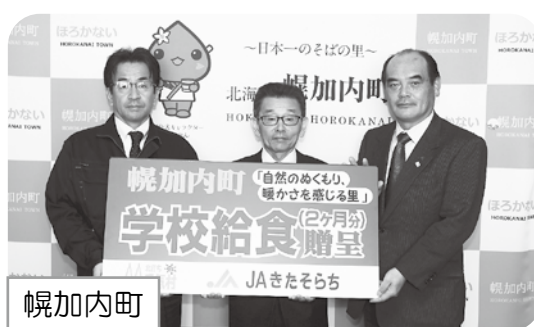
学校給食に 地元のお米

各地区へ2か月分を贈呈

4月6日、当JAとJA北いぶきで組織する北空知広域農業協同組合連合会は、北空知圏学校給食組合（組合長・山下貴史 深川市長）に管内産「ななつぼし」2か月分（5,000kg）を贈呈した。

同農協連の篠田雅会長（JA北いぶき組合長）と柏木孝文会長代理（当JA組合長）が深川市役所を訪れ、山下市長へ目録を手渡した。山下市長は「今年もたくさんの給食米を贈呈いただき感謝を申し上げたい。新型コロナウイルスの影響も各所で出ているが、小・中学校の再開に合わせて給食は通常通り提供し、地元のおいしいお米を子ども達に食べてもらいます」と述べ、感謝状を手渡した。このお米は同給食組合に入る深川市と沼田町、妹背牛町、秩父別町、北竜町の学校給食として、4、5月に提供される。

また当JAは、3月26日に幌加内町、4月6日に雨竜町へ同じく2か月分の学校給食米を贈呈した。



「北育ち元気塾」 開講式・第1回研修会

農業 振興部

4月8日、JA北いぶき本所にて令和2年度「北育ち元気塾」の開講式が開催され、今年度の元気塾生12名と関係機関の職員が出席した。

開講式では、北空知農業後継者育成支援協議会の佐藤忠美会長が「将来どのような農家になりたいか、農業をしたいかを考えながら研修カリキュラムに取り組んでほしい」と挨拶し、続いて塾生の紹介が行われた。

開講式終了後には第1回研修会が開催され、元気塾生の菅原浩道氏（深川市）によるアグリメッセージ発表や「自然に対して畏敬の念をもって」をテーマに北海道指導農業士の村上はるみ氏（深川市）の講演、空知農業改良普及センター北空知支所の職員より「水稻育苗管理の基礎知識」について研修が行われた。

同塾は、水稻ほ場で生育ステージに合わせた演習や実習、複合経営の取組視察、農業士との交流会など1年間のカリキュラムを通して、多くの技術や基礎知識を学ぶことを目的に活動する。

【営農企画課 石野】



春の味覚 アスパラの出荷始まる

3月30日、春の訪れを告げる促成栽培のグリーンアスパラガスの出荷が始まった。この日は、音江地区の加賀美敦さんが2コンテナ約15kgを青果部の集荷場に持ち込んだ。

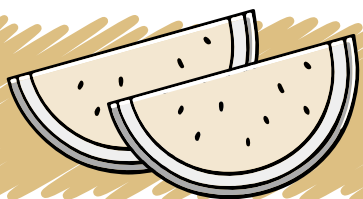
例年通りの時期の出荷となり、色鮮やかで良質なアスパラがさっそく道の駅「ライスランドふかがわ」の当JA農産物直売所「eciR」に並んだ。また、札幌・旭川・滝川などの道内市場にも出荷され、地元の道の駅やホクレンショップでも販売される予定。

気温の上昇とともに、ビニールハウスでの促成栽培から露地栽培、夏秋どり栽培と続き、5月をピークに9月頃まで出荷が続く。

【青果課 植田】



青果部



「ひまわりすいか」

北竜町で定植作業始まる

4月4日、北竜町特産で、果肉が黄色い小玉スイカ「ひまわりすいか」の定植作業が始まった。ひまわりすいか組合の渡辺俊成組合長のほ場では、高さ15cmに育った苗800株を手作業で4棟のハウスに植え付けた。本年度は、融雪が例年より早く進み、マルチ張り作業等のほ場の準備も早くできたため、地温が18℃まで上がった段階で定植を開始した。

同組合の定植作業は各組合員が時期をずらしながら5月下旬まで行う。今年は同組合の5戸が約3.5haに作付けし、生育が順調に進めば6月上旬には初出荷が行われる予定となっている。1万5千ケース（1ケース4～5玉）、4,500万円の売上げを見込んでいる。渡辺組合長は「順調な滑り出しで定植を始めることができた。今年も良質で甘い『ひまわりすいか』を消費者の元へお届けしたい」と意気込む。

【青果課 三品】



令和2年度 JAきたそらち作物別生産者組織役員名簿

作物部会名	組合長	副組合長	会 計	理 事	監 事
北 斗 メ ロ ン 生 産 協 議 会	伊井 清隆(一)	藁口 清志(納)	(兼)藁口 清志(納)		橋本 健(一)
雨 竜 町 メ ロ ン 部 会	橋本 貴之(雨)	谷本 貴志(雨)	須見 和之(雨)		造田 裕一(雨)
北 竜 メ ロ ン 生 産 組 合	前田 規文(北)	高畑 克洋(北)	石井 隆(北)	(兼)石井 隆(北)	竹林 信幸(北)
きたそらち果菜生産組合	折野 哲也(一)	松永 徹(秩)	沖田 孝俊(雨)		三谷 好美(音)
きたそらち豆類生産組合	神尾 綾子(一)	渡辺 恵一(北)	(兼)渡辺 恵一(北)		松木 薫(雨)
きたそらち蔬菜生産組合	松田 力(北)	白岡 直樹(北)	種田 光男(納)	山本 時雄(音)	塩田 吉範(一)
きたそらち長いも生産組合	馬木 逸男(メ)	河合 暢(メ)	江幡 良博(メ)		(兼)河合 暢(メ)
きたそらち胡瓜生産組合	本瀬 修二(一)	五十嵐幸男(一)	桑野 良寛(音)		川村 正人(音)飯村 英樹(音)
きたそらち百合根生産組合	金谷 道宏(メ)	馬木 逸男(メ)	(兼)馬木 逸男(メ)		鈴木 努(幌)
きたそらちマダーボール生産組合	谷本 徹(雨)	宮武 稔(雨)	(兼)宮武 稔(雨)		(兼)谷本 徹(雨)
ひまわりすいか組 合	渡辺 俊成(北)	続木 裕己(北)	(兼)続木 裕己(北)		西野 利幸(北)
きたそらち大玉トマト部会	土居 健一(北)		太田 孝司(一)		
雨 竜 町 ミ ニ ト マ ト 部 会	神尾 綾子(一)		(兼)神尾 綾子(一)		
きたそらちスイートコーン生産組合	高田 浩(雨)	中西 史(雨)	(兼)中西 史(雨)		中村 尚一(北)
きたそらち 苺 生 産 組 合	尾嵯 雅一(メ)	松浦 進(納)	(兼)尾嵯 雅一(メ)		(兼)松浦 進(納)
きたそらち果樹生産組合	曾我部好美(音)	高村 雅紀(納)	瀬川 直希(音)	田川 大輔(音)	高橋 親平(音)本橋 和枝(音)
きたそらち醸造ブドウ生産組合	真鍋 文雄(多)	佐藤 眞昭(多)			
きたそらちにんにく生産協議会	増田 貴志(一)	江幡 良博(メ)			岡田 徹(納)
旬 菜 部 会	星野サチ子(一)	林 祐輔(音)	増田 慶仁(一)	尾嵯 香代(メ)	吉田 秀一(音)阿波 一雅(メ)
北育ち元気村花き生産組合	田村 昌之(妹)	竹林 義晃(北)廣田 和也(一)	近藤 洋介(メ)	内藤 敬人(音)尾嵯 雅一(メ) 坂田 輝行(一)橋本 有由(納) 松井 守(多)安田 雅嗣(雨)	我部山豊春(秩)室田 健一(沼)
きたそらち青果・花き生産 運 営 協 議 会 役 員	本瀬 修二(一)	尾嵯 雅一(メ)	橋本 貴之(雨)松田 力(北)廣田 和也(一)		
きたそらち青果・花き生産 運 営 協 議 会 委 員	伊井 清隆(一)橋本 貴之(雨)前田 規文(北)折野 哲也(一)神尾 綾子(一)松田 力(北)馬木 逸男(メ)本瀬 修二(一)金谷 道宏(メ) 谷本 徹(雨)渡辺 俊成(北)土居 健一(北)高田 浩(雨)尾嵯 雅一(メ)曾我部好美(音)真鍋 文雄(多)増田 貴志(一)星野サチ子(一) 廣田 和也(一)				

※() 内は地区を示しております。

音は音江、メはメム、一は一已、納は納内、多は多度志、雨は雨竜、北は北竜、幌は幌加内、秩は秩父別、妹は妹背牛、沼は沼田。

雨竜あした葉 農閑期行事

雨竜支所

雨竜あした葉（吉見サヨ子会長、会員7名）は農閑期を利用して、手芸教室やストレッチ（教室）、老人ホームでの施設ボランティア、地域行事の手伝いなど多岐にわたる活動を行っている。

施設ボランティアでは、雨竜町の特別養護老人ホーム『雨竜寿園』を訪問し、施設利用者の昼食介助や入浴後のドライヤーかけ、車椅子の清掃などを行っている。また月1回、町が主催する「さわやか健康くらぶ」にも参加し、脳の体操や歯の健診など保健師の補助もしている。さらに町社会福祉協議会が生活支援事業の一つとして行う「ふまねっと運動」にも、サポーターとしても出役している。

今後は、視察研修や雨竜寿園納涼祭りの手伝い、町地域子ども会育成連主催の冬期レクリエーション大会での豚汁作りなどの活動を予定している。

【雨竜支所 木村】



あした葉では現在、会員の募集をしております。興味がある方はお気軽にご連絡ください。一度見学をしてみたいという方も大歓迎です。詳しくは雨竜支所営農課（担当：木村）までお問い合わせください。

JAきたそらち雨竜支所営農課 TEL：0125-77-2332

美葉牛営農組合

第57回北海道優良米生産出荷共励会で最優秀賞受賞

北竜支所

3月24日、北海道優良米生産出荷共励会において美葉牛営農組合が生産グループの部で最優秀賞に輝いた。

同共励会は北海道米麦改良協会が主催し、高い生産技術により良質・良食味米の出荷実績を挙げ他の範となる生産者を表彰するもので、その取り組みを関係者へ広く周知することにより、北海道米の食味・品質向上により商品性を高めるとともに、稲作の経営の安定に資することを目的としている。

2月28日に開催を予定されていた稲作・麦作総合改善研修会において、同共励会の表彰式と日頃の営農における取り組みなどの優良事例発表が行われる予定だったが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。優良事例発表を控えていた同営農組合の平林和美組合長は、「自分たちの取り組みを発表し周知できる良い機会だと思っていたのでとても残念。今後の営農を通じて若い世代に良い技術などを伝えていきたい」と意気込む。

なお、個人の部では高畑克洋さん（板谷地区）が優秀賞を受賞した。

【北竜支所 渡辺】



美葉牛営農組合 平林 和美 組合長（右）と
当 JA 北竜支所 星野 忠雄 支所長（左）



玄そばの利雪型低温貯蔵施設に雪入れ作業

幌加内支所

3月23日、幌加内支所で、玄そばの低温貯蔵倉庫「雪乃御殿」の冷房に使う雪の搬入作業を実施した。

豪雪地である幌加内町の地域性を活かしたこの施設では、雪解け水で作った冷風を倉庫内に循環させ、玄そばの保管に最適な室温13度、湿度65%以下を保ち、約4万俵を格納する。この日は1日をかけ約650トンの雪を搬入した。

同町では、2018年に北海道最深積雪記録となる324cmを観測したが、今年の最深積雪は暖冬による少雪が影響し同記録の半数以下である144cmとなった。同支所職員は、「今年は少雪の影響で融雪が早まり、播種作業もかなり早く進められる」と話す。



【幌加内支所 下津】



農業振興部 振興課からのお知らせ

**農地を耕作目的以外で使用する場合は、
原則、農地法の許可が必要です**

以下に当てはまるときは、まず、農業委員会に
相談しましょう

- ☐ 農地に、牛舎や農機具格納庫など農業経営に関わる施設を整備しようとするとき
- ☐ 農地に、住宅を建てようとするとき
- ☐ 農地に、地域のイベントなどの臨時駐車場として一時的に利用する場合

等々



- ▶ 農地は国民のための限られた資源として、農業生産基盤を守るために農地法があります。農地を利用される方は、農地法も守っていきましょう。
- ▶ 農地法に違反すると、罰則（3年以下の懲役または300万円以下の罰金（法人の場合は1億円以下の罰金））が科される場合があります。

新型コロナウイルス感染症による小学校休業等対応助成金 (労働者を雇用する事業主の方向け)

令和2年2月27日から3月31日までの間に

- ・ 新型コロナウイルス感染症に関する対応として臨時休業等をした小学校等に通う子ども
- ・ 新型コロナウイルスに感染した又は風邪症状など新型コロナウイルスに感染したおそれのある、小学校等に通う子ども

の世話を保護者として行うことが必要となった労働者に対し、**有給（賃金全額支給）の休暇（労働基準法上の年次有給休暇を除く）を取得させた事業主に対する助成金制度を創設します！**

* 詳細は裏面をご参照ください

➡ 事業主の皆様におかれては、本助成金を活用して有給の休暇制度を設けていただき、年休の有無にかかわらず利用できるようにすることで、保護者が希望に応じて休暇を取得できる環境を整えていただけるようお願いします。

【助成内容】

- **有給休暇を取得した対象労働者に支払った賃金相当額×10/10**

具体的には、対象労働者1人につき、対象労働者の日額換算賃金額（※）×有給休暇の日数により算出した合計額を支給します。

※各対象労働者の通常の賃金を日額換算したもの（8,330円を超える場合は8,330円）

【申請期間】

- **令和2年3月18日～6月30日まで**です。

- * ①雇用保険被保険者の方用と、②雇用保険被保険者以外の方用の2種類の様式があります。
- * 事業所単位ではなく法人ごとの申請となります。また、法人内の対象労働者について1度にとまとめて申請をお願いします。

① 支給要件の詳細や具体的な手続きは厚生労働省ホームページにて確認ください。

② お問い合わせについては、

学校等休業助成金・支援金、雇用調整助成金、個人向け緊急小口資金相談コールセンター
0120-60-3999 ※土日・祝日含む（受付時間：9:00～21:00）

③ 申請書の提出は、**学校等休業助成金・支援金受付センター**（厚生労働省の委託事業者）に郵送（配達記録が残るもの）してください。（本社等の所在地により以下の4つに分かれます）

・ **関東地区**（茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川）

〒100-8228 東京都千代田区大手町2-6-2 6階662執務室

・ **東北、関西、四国、中国地区**

（青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島、三重、滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山、鳥取、島根、岡山、広島、山口、徳島、香川、愛媛、高知）

〒105-0014 東京都港区芝2-28-8 芝二丁目ビル4階

・ **北陸、中部、九州・沖縄地区**

（新潟、富山、石川、福井、山梨、長野、岐阜、静岡、愛知、福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄）

〒170-6025 東京都豊島区東池袋3-1-1サンシャイン60 25階

・ **北海道地区**

〒550-8798 大阪西郵便局私書箱62号

新型コロナ 休暇支援 検索



※ 申請書は、厚生労働省HPから印刷して使用して下さい。（印刷できない場合はコールセンターに御連絡下さい。）
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyou/kyufukin/pageL07_00002.html

※ 詐欺にご注意ください。国や委託事業者から、助成金の相談について電話等で勧誘することはありません。また、振込先、口座番号やその他の個人情報を個人の方に電話等で問い合わせることはありません。

※ 雇用調整助成金も申請される方は、最寄りの都道府県労働局等でも受け付けますのでご相談ください。

①新型コロナウイルス感染症に関する対応として臨時休業等をした小学校等に通う子ども

○「臨時休業等」とは



・新型コロナウイルス感染症に関する対応として、小学校等が臨時休業した場合、自治体や放課後児童クラブ、保育所等から利用を控えるよう依頼があった場合が対象となります。

なお、保護者の自主的な判断で休ませた場合は対象外です（※ただし、学校長が新型コロナウイルスに関連して特別に欠席を認める場合は対象となります。）

○「小学校等」とは



・小学校、義務教育学校の前期課程、各種学校（幼稚園又は小学校の課程に類する課程を置くものに限る。）、特別支援学校（全ての部）

★ 障害のある子どもについては、中学校、義務教育学校の後期課程、高等学校、各種学校（高等学校までの課程に類する課程）等も含む。

・放課後児童クラブ、放課後等デイサービス

・幼稚園、保育所、認定こども園、認可外保育施設、家庭的保育事業等、子どもの一時的な預かり等を行う事業、障害児の通所支援を行う施設等

②新型コロナウイルスに感染した又は風邪症状など新型コロナウイルスに感染したおそれのある、小学校等に通う子ども



・新型コロナウイルスに感染した者 ・発熱等の風邪症状が見られる者

・新型コロナウイルスに感染した者の濃厚接触者

③対象となる保護者



・親権者、未成年後見人、その他の者（里親、祖父母等）であって、子どもを現に監護する者が対象となります。

・上記のほか、各事業主が有給休暇の対象とする場合は、子どもの世話を一時的に補助する親族も含みます。

④対象となる有給の休暇の範囲

○春休み、土日・祝日に取得した休暇の扱い

「(1)の臨時休業等をした小学校等に通う子ども」に係る休暇の対象は以下のとおりです。

- ・学校：学校の元々の休日以外の日（※春休みや日曜日など元々休みの日は対象外）
- ・その他の施設（放課後児童クラブ等）：本来施設が利用可能な日

「(2)新型コロナウイルスに感染した又は風邪症状など新型コロナウイルスに感染したおそれのある、小学校等に通う子ども」に係る休暇の対象は以下のとおりです。

・学校の春休みなどにかかわらず、令和2年2月27日から同年3月31日までの間は対象

○半日単位の休暇、時間単位の休暇の扱い

・対象となります。

なお、勤務時間短縮は所定労働時間自体の短縮措置であり、休暇とは異なるため対象外となります。

○就業規則等における規定の有無

・休暇制度について就業規則や社内規定の整備を行うことが望ましいですが、就業規則等が整備されていない場合でも要件に該当する休暇を付与した場合は対象となります。

○年次有給休暇や欠勤、勤務時間短縮を、事後的に特別休暇に振り替えた場合の扱い

・対象になります。（ただし、事後的に特別休暇に振り替えることについて労働者本人に説明し、同意を得ていただくことが必要です。）

○労働者に対して支払う賃金の額

・年次有給休暇を取得した場合に支払う賃金の額を支払うことが必要です。

（助成金の支給上限である8,330円を超える場合であっても、全額を支払う必要があります。）

令和2年3月18日作成

新型コロナウイルス感染症による緊急特定地域特別雇用安定助成金

新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、雇用保険被保険者とならない労働者について、休業により雇用調整を行う農業経営体も本助成金の対象となります！

【助成額】

労働者をやむを得ず休業させた際に、支払った休業手当等の額の5分の4※を助成（上限8,330円/日）

※ 資本金の額又は出資の総額が3億円以下の会社、又は常時使用する従業員の数が300人以下の会社及び個人の場合

【助成対象期間】

2月28日～4月2日までの期間にある場合

【受付期間】

3月18日～5月31日まで

（農業等個人事業所に係る証明書の申請受付期間は、3月27日～5月15日まで）

【助成対象事業主】

令和2年1月23日以前より事業を開始し、雇用契約を締結している労働者がおり、次のいずれかに該当する農業経営体

※詳細は、[厚生労働省の本助成金のリーフレット・助成金要領](#)をご覧ください。

- A ・雇用保険に加入している農業経営体
- ・労働者災害補償保険に加入している農業経営体

➡ 以下の[最寄りの労働局又はハローワーク](#)にお問い合わせください。

（助成金の詳細・申請書）

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_10051.html

（問合せ）

<https://www.mhlw.go.jp/content/000603788.pdf>

（助成金の詳細・申請書）（問合せ先）



- B Aに該当しない雇用保険・労働者災害補償保険の暫定任意適用事業所※である農業経営体

※被雇用者が常時4人以下の個人事業主等

➡ 助成金の申請には、北海道農政事務所が発行する「農業等個人事業所に係る証明書」が必要です。
詳細は[裏面](#)をご確認して、以下までお問い合わせください。

（「農業等個人事業所に係る証明書」の申請様式、問合せ先等）

https://www.maff.go.jp/hokkaido/suishin/corona_joseikin.html

北海道農政事務所 担い手育成課 011-330-8809

札幌地域拠点 011-330-8821 旭川地域拠点 0166-30-9300

函館地域拠点 0138-26-7800 帯広地域拠点 0155-24-2401

釧路地域拠点 0154-99-9046 北見地域拠点 0157-23-4171



【助成対象者Bに該当する農業経営体の申請様式及び手続きフロー】

【必要な申請書類】

○緊急特定地域特別雇用安定助成金の休業実施計画届出時

(農林水産省で定めた様式)

①農業等個人事業所に係る証明申請書（様式第1号）

②事前要件確認書（様式第2号）

③添付書類一式

【耕種の場合】原則、耕作証明書

【畜種の場合】原則、当該年の定期報告書の写し並びに直近1ヶ月の出荷伝票の写し

※やむを得ない理由により、上記以外の添付書類の提出を検討している場合は北海道農政事務所・地域拠点等にお問い合わせください。

(厚生労働省で定めた様式)

④届出様式

- ・緊急特定地域特別雇用安定助成金休業実施計画届（様式第1号（1））
- ・休業実施事業所の事業活動の状況に関する申出書（様式第1号（2））
- ・休業実績一覧表及び所定労働時間等の実績状況に関する申出書（様式第1号（3））

⑤添付書類一式

- ・雇用調整の実施について事業主等と労働者代表等との間で締結した協定に関する確認書類（例：休業協定書等）
- ・事業所の状況が確認できる書類
(例：中小企業の該当の有無等の確認については、被雇用者全員の労働者名簿等、所定労働日・労働時間や賃金制度等の確認については、就業規則や給与規定等)
- ・対象労働者に関する書類
(例：雇用契約書や労働条件通知書等)

○緊急特定地域特別雇用安定助成金の支給申請時（休業実施終了後2ヶ月以内、休業計画届と同時申請も可能）

(厚生労働省で定めた様式)

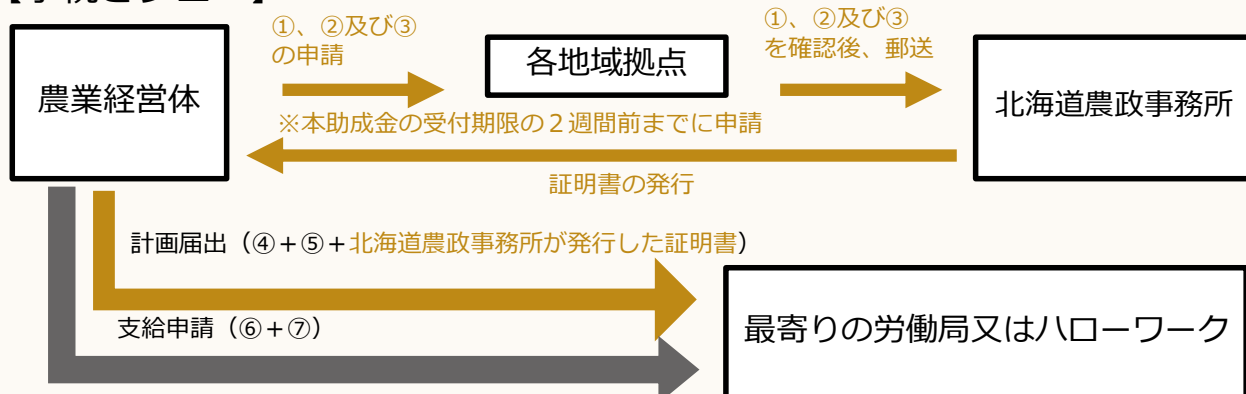
⑥申請様式

- ・緊急特定地域特別雇用安定助成金支給申請書（様式第2号（1））
- ・助成額算定書（様式第2号（2））
- ・休業実績一覧表及び所定労働時間等の実績状況に関する申出書（様式第2号（3））
- ・支給要件確認申立書（様式第3号）

⑦添付書類一式

- ・労働・休日及び休業の実績が確認できる書類
(例：労働日等の確認については、出勤簿やタイムカード等、休業手当等の確認については、賃金台帳等)

【手続きフロー】





JA北海道中央会、ホクレンは「新型コロナウイルス対策に関する農林水産省北海道現地対策本部（対策本部長：伊東農林水産副大臣）」と3月9日に新型コロナウイルスに関する対応策について意見交換を実施いたしました。

意見交換会ではJA北海道中央会の飛田会長より、生産者に感染者が出た際の農作業への影響や学校給食の休止に伴う生乳の需給問題、外国人技能実習生の入国遅延などの課題解決に向けた対応を国に求めました。

伊東副大臣からは、農業者など1次産業の従事者が感染した際の対応策を示す重要性に触れ、「生産現場向けガイドラインを示し、感染防止、風評被害の払拭に努めたい」との発言がありました。

JAグループ北海道としても引き続き、組合員の営農及び生活を守るため、組合員に感染者が生じた際の対応や北海道産農畜産物の消費拡大に向け、各作目別対策本部及び北海道農政事務所等と連携して参ります。



JA北海道信連

北海道日本ハムファイターズでは、ウィンタースポーツに楽しむ子どもたちが増え、北海道の活性化に貢献することを目的に、ウィンタースポーツの競技・活動団体に対する助成事業「ゆきのね奨励金」を実施しています。JAバンク北海道もこの考え方に賛同し、令和元年度より当事業に協賛をしています。当年度は道内9地域・7競技の11事業に対して支援を行いました。



JA共済連北海道

JA共済連北海道では、令和元年度の交通安全活動への積極的な取り組みが評価され、北海道警察より感謝状が授与されました。今年度は「自動車交通安全教室（スケアード・ストレイト）」、「全道小・中学生交通安全ポスターコンクール」をはじめとして全13の活動を実施しております。くるまの保障を取り扱うJA共済では、交通事故を一件でも減らすために、これからも交通安全活動によって地域住民の交通安全意識の高揚を図り、交通事故のない社会づくりへ貢献していきます。



ホクレン

ホクレンの「スポーツ応援米」を活用し、北海道スポーツ協会主催にて「きたえるトップアスリートチャレンジ」が1月12日に札幌市にて開催されました。

ホクレンは同商品の売り上げ1kgにつき1円を同協会に寄付し、スポーツ振興に役立てており、同イベントでは小学1～4年を対象とし、北海道日本ハムファイターズのスペシャルアドバイザー田中賢介さんらトップアスリートを招いて、様々なスポーツ体験にチャレンジしました。



JA北海道厚生連

組合員ならびに地域住民の皆様の生命と健康を守るため、本会事業の積極的な啓蒙推進を図ることを目的として、広報誌「すまいる」を発行しております。年3回発行しており、様々な医療・健康情報を発信しております。

ホームページにもバックナンバーを掲載しておりますので、是非ご一読ください。



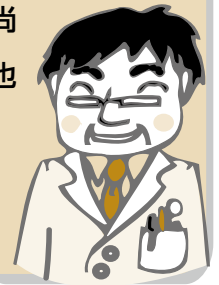
JAグループ北海道の連合会・中央会の活動内容を紹介いたします。各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。



健康百科

授乳・離乳の支援の基本的な考え方

津田こどもクリニック 院長 津田尚也



授乳とは、乳汁を子供に与えることです。授乳は子供に栄養素を与えるとともに、母子、親子の絆を深め、子供の心身の健やかな成長、発達を促す上で極めて重要です。授乳の支援にあたつては、母乳や育児用ミルクといった乳汁の種類に関わらず、母子の健康維持とともに、健やかな母子、親子関係の形成を促し、育児に自信を持たせることを基本とします。

「平成27年乳幼児栄養調査」の結果によると、妊娠中に「是非、母乳で育てたいと思った」「母乳が出れば母乳で育てたいと思った」と回答した母親が9割を超えていることから、母乳で育てたいと思っている母親が無理せず自然に母乳育児に取り組めるように支援することは重要です。授乳の支援にあたつては、母乳だけにこだわらず、必要に応じて育児用ミルクを使う等、適切な支援を行うことが必要です。母子の健康等の理由から育児用ミルクを選択する場合は、その決定を尊重するとともに母親の心の状態等に十分に配慮し、母親に安心感を与えるような支援が必要です。

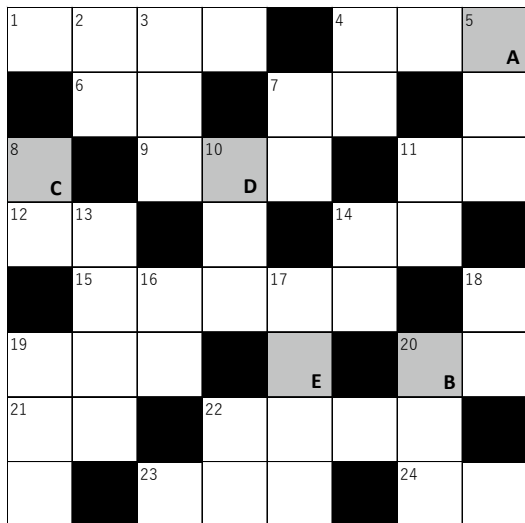
また、生後1年未満の乳児期は、1年間で体重が約3倍に成長する、人生で最も発育する時期です。発育の程度は個人差があるため、母乳が不足しているかどうかについては、子供の状態、個性や体質、母親の状態や家庭環境等を考慮に入れた上で、総合的に見極める必要があります。

離乳とは、成長に伴い、母乳または育児用ミルク等の乳汁だけでは不足してくるエネルギーや栄養素を補完するために、乳汁から幼児食に移行する過程をいい、その時に与えられる食事を離乳食と言います。この間に子供の摂食機能は、乳汁を吸うことから、食物を噛みつぶして飲み込むことへと発達します。摂取する食品の量や種類が徐々に増え、献立や調理の形態も変化していきます。また、摂取行動は次第に自立へと向かっていきます。さらに地域の食文化、家庭の食習慣等を考慮した無理のない離乳の進め方、離乳食の内容や量を、それぞれの子供の状況に合わせて進めていくことが重要です。

転載不可

クロスワードクイズ

提供元:クロスワード.jp



A	B	C	D	E
---	---	---	---	---

3月号の正解は

「ボタモチ」でした。

正解者の中から抽選で3名が選ばれました。

深川市 田村 順子 様
雨竜町 大川 美枝 様
雨竜町 千代崎幸隆 様

【タテのカギ】

- 2 赤、青、黄、紫、オレンジ、ピンク、白、黒
- 3 同じ目的を持った人々の集まり、⇔個人
- 4 入浴のための設備、またその場所
- 5 冬の初めの春に似た温暖な気候、陰暦10月の異称、○○○日和
- 7 いくつも重なったもの、地○○、高○○ビル、オゾン○○
- 8 フリーマーケットを日本語で言う「○○の市」
- 10 卒業した学校、出身校
- 11 魚を釣ること
- 13 絵でその日の出来事を書いた日記
- 14 百の10倍
- 16 水蒸気が上空で凍って降ってくるもの
- 17 社会の中で優秀な能力や影響力を持つ人間や集団
- 18 大切なことを忘れないように書き留めること、○○帳、○○を取る
- 19 生まれつき備わっている性質
- 20 睡眠時の呼吸による雑音のこと
- 22 漢字をもとに作られた平仮名とカタ○○

【ヨコのカギ】

- 1 停車駅を少なくして早く目的地に着く電車、○○○○エアポート
- 4 重力の作用でつり下げた重りが左右にゆれ動くようにした仕かけ
- 6 ろ過をするときに使う紙
- 7 歌唱や演奏などをひとりで行うこと、独奏、独唱、単独
- 9 未来に望みをかけること
- 11 ○○は千年、亀は万年
- 12 自分をよく見せようとして外見を飾ること、○○を張る
- 14 売主が買い手に競争で値をつけさせ、最高値を付けた人に売る取引
- 15 幼稚園や保育園に入ること
- 19 すばやく書き記すこと
- 20 ジャガ、サツマ、ナガ、タロ
- 21 春夏秋冬
- 22 カーナビゲーションシステムの略
- 23 船が停泊する場所
- 24 もちをつく道具、臼の相棒

応募方法

正解者の中から抽選で3名様に農協全国商品券をプレゼント。ホームページ応募フォーム・ハガキ・FAXで①クイズの答え②住所、氏名、年齢③身近な出来事④農協だよりに対するご意見ご要望を記入の上ご応募下さい。

締切5月31日消印有効で当選者とクイズの答えは7月号に掲載します。

【送り先】〒074-0022 深川市北光町1丁目10番10号

JAきたそらち総合企画室企画広報課 FAXの場合は 0164-22-8611

【ホームページ応募フォーム】URL: http://www.ja-kitasorachi.com/application_form/

※ご本人以外による応募は抽選の対象外とさせていただきます。

四月俳句

●雨電俳句会

挨拶の美しき童や黒揚羽
昼の月空を借り切り揚雲雀
青空にラッパ水仙多弁なり
残雪や昨夜の深酒悔い残す
顔を出し足止めさせる露のとう
春嵐今日のおしやれの台無しに
立ち話聞き耳立てて黄水仙

有田 茉莉
大林アヤ子
北川 満江
小山 邦男
松本 五月
宮武めぐみ
吉見サヨ子

●「道」俳句会 北電支部

去り難き生家の跡の葱坊主
人は旅畦焼く焰濃く淡く
揚げびばり雲のご機嫌うかがいに
春泥がなざる農夫の生命線
泥田でも花に囲まれ輝けり
一弦を張りて足裏今朝の霜
子と同居夫は反対四月来ぬ
多種混じり一路シベリア渡り鳥

山本 玲子
阿部れい子
吉尾 広子
山岸 正俊
山下 好晴
佐光久美子
高田 紀子
中島 雅子

●土筆俳句会

足早に行き交ふ人や木の芽雨
春炬燵泣くのが嫌で笑ってる
下萌えや牛舎に獣医のバイク来る
春かなし雀の細き声を聞き
患ふて子の顔浮かぶ春愁ひ
粒粒の崩れる音や木の根開く
石鹼玉はじけ知友の計が届く

高尾美津子
池田 美知
坂本 朱実
山川 輝子
南川富美子
佐藤英三子
小橋 厚子

第3回理事会〈令和2年3月23日開催〉以下の事項について決議・承認されました

報告事項

提出議案

協議事項

1. 関係団体等諸会議について
2. 令和元年度 決算監査報告について
3. 独立監査人の監査報告書について
4. 令和元年度 監査報告書について
5. 内部監査報告について
6. 第20回通常総代会開催要領について

議案第1号 令和元年度決算関係書類及び部門別損益計算書について

議案第2号 第20回通常総代会の日時及び場所について

議案第3号 第20回通常総代会の目的である事項について

議案第4号 通常総代会の議決権行使書面について

1. 役員賠償責任保険、身元信用保険及び個人情報賠償責任保険について
2. 「ゆめぴりか」買取集荷について（案）

7. 職員の人事及び業務事故について
8. 令和元年度 職員の人事考課・準職員の評価結果及び令和2年度定期昇給について
9. 貸出金の貸付報告について
10. クミカン貸越極度額の設定について
11. 畜産販売実績について

議案第5号 職員就業規則・準職員就業規則・パート職員就業規則の一部改正について

議案第6号 理事に対する貸出（連帯保証）承認について

議案第7号 リスク評価書の改正について

議案第8号 令和元年度 農畜産物共励会について

3. 種子馬鈴薯施設利用料に係る今後の取り組みについて（案）

第4回理事会〈令和2年4月7日開催〉以下の事項について決議・承認されました

報告事項

提出議案

1. 関係団体等諸会議について

議案第1号 理事報酬額及び支給方法の決定について

議案第2号 退任役員に対する役員退職慰労金の支給について

議案第3号 行政庁への業務報告書の提出について

議案第4号 出資金の持分譲渡について

議案第5号 幌加内支所そば乾燥調製貯蔵施設 堆肥場増設工事に係る請負業者の選定について

議案第6号 農産物検査運営協議会規定の一部改正について

組合員の動き (令和2年3月末日)

		当期首	加入	脱退	当月末
正組合員	個人	1,389	6	28	1,367
	団体	86	2	0	88
准組合員	個人	6,040	28	170	5,898
	団体	331	0	15	316
正組合員戸数		1,000	1	20	981

※今月号の新風は休載致します。



JAきたそらち太陽光発電所 発電実績

○令和2年3月実績

○累計（R1.12～R2.3）

発電電力 **62,370kWh**

発電電力 **131,036kWh**

計画対比 + 20,219kWh

計画対比 + 57,198kWh

前年対比 + 4,645kWh

前年対比 + 18,786kWh

金融共済部 融資課からのお知らせ

住宅の新築・増改築、中古住宅の購入
土地の購入、他金融機関からの借換に！



JA住宅ローン

キャンペーン期間
令和2年5月29日金まで

**キャンペーン
対象条件**

・正組員および准組員の方
または
新たに准組員になれる方

①～④をご利用中または新たにご利用いただける方

①給与振込 ②公共料金の口座振替 ③JAカード ④JAカードローン
(借入対象者) 前年度年収200万円以上、勤続年数3年以上 (必要書類)
 (借入金額) 10万円以上500万円以内 (返済先保証等、健康保険証等、源泉徴収票等、完結書・工事請負契約書等、その他JAが必要とする書類)
 (借入期間) 3年以上35年以内

固定変動選択型

上記、キャンペーン対象条件①～④のうち、
1項目のご利用で

2項目のご利用で

3年
固定

0.70%

[現在の店頭貸出利率:年1.55%]

▶ 0.60%

5年
固定

1.15%

[現在の店頭貸出利率:年2.15%]

▶ 1.05%

10年
固定

1.25%

[現在の店頭貸出利率:年2.75%]

▶ 1.15%

9大疾病補償保険の保険料を当JAが負担!

※通常、3大疾病特約を付ける場合は0.1%上乗せ、
9大疾病特約を付ける場合は0.2%上乗せになります。

固定期間終了後もその時点の店頭金利より引き下げ!

固定変動選択型 を再選択で ▲0.50%

変動金利型 を再選択で ▲1.20%

全期間固定金利型

上記、キャンペーン対象条件①～④
のうち、1項目のご利用で

2.15%

[現在の店頭貸出利率:年2.50%]

いずれの金利にも別途、保証料がかかります。
(一括払い・分割払いのいずれかよりお選びいただけます。)

さらに!

JAで定める省エネ住宅対象基準に適合する場合

お借入日より 貸出
3年間 利率から年0.30%引き下げ!

太陽光発電システムや物置
住宅の補修費用に!

JAリフォームローン



キャンペーン利率

現在の店頭貸出利率

年2.85%

▶ 2.15%

※保証料込(北海道農業信用基金協会保証) ※変動金利

**キャンペーン
対象条件**

・正組員および准組員の方
または
新たに准組員になれる方

①～④をご利用中または新たにご利用いただける方

①給与振込 ②公共料金の口座振替
③JAカード ④JAカードローン

(借入対象者) 地域に根ざし継続して安定した勤務先からの収入がある方 (必要書類)
(借入金額) 10万円以上500万円以内 (返済先保証等、健康保険証等、源泉徴収票等、完結書・工事請負契約書等、その他JAが必要とする書類)
(借入期間) 1年以上15年以内

さらに!

JAで定める省エネ住宅対象基準に適合する場合

お借入日より 貸出
3年間 利率から年0.30%引き下げ!

詳しくは、お気軽にお問い合わせください!

・金融情勢等の変化により金利を見直しさせていただく場合がございます。
・ご返済方法等、ご融資の詳細については、窓口へお問い合わせ下さい。
・審査の結果、ご希望に沿えない場合もございますのであらかじめご了承下さい。

JAきたそらち

本所 TEL 0164-22-6618 多度志支所 TEL 0164-27-2111
音江支所 TEL 0164-25-1111 雨竜支所 TEL 0125-77-2331
深川支所 TEL 0164-22-2171 北竜支所 TEL 0164-34-2280
納内支所 TEL 0164-24-2211 幌加内支所 TEL 0165-35-2024

■発行/きたそらち農業協同組合 〒074-0022 北海道深川市北光町1丁目10番10号 TEL 0164(22)6600 FAX 0164(22)8611
http://www.ja-kitasorachi.com ■編集/総合企画室企画広報課 ■印刷/株式会社 須田製版